



2010/9 NO.42

看護局より



看護局長 柳谷 良子

～記録的な暑さが続いた夏でしたが、体調はいかがですか？～
今年の夏は、記録的な暑さになり真夏日が72日間とのこと。毎日、猛暑続きでしたね。皆さん体調は大丈夫ですか？
看護局の職員は、おかげさまで無事に秋を迎えました。



さて、9月は人事異動がありました。看護部長としては、吉川中央総合病院の鍋田芳子さん、看護部長代行としては笠幡病院の西城道子さん、ハートケア横浜小雀の佐藤政美さんがそれぞれ昇格されております。病院では看護部、老健・施設では介護看護部が患者さま利用者さまを第一に考えケアが提供できるよう、また職員が活き活きと働ける環境をつくれるように取り組んでいただきます。

今月は5日にTMGの看護学会、26日にCMS学会に参加しました。基調講演はどちらも「優しさ」がテーマでした。TMG学会講師の仲島正教先生は「優しさ」は「愛する事」。「優しさ」を受けると心に貯蓄でき、困難のときにこれを使い、乗り越える事ができる。だから、優しさを貯蓄できるようにたくさん優しさを与えよう。と勧めてくださいました。私も優しくしていただくと元気が出ます。皆さんもお仕事では緊張があり「優しさ」なんて考えられませんかとおっしゃるかもしれませんが、仕事も優しさを与えながら穏やかな心で行えたら素晴らしいと思います。

10月17日は恒例の大運動会です。皆さんの元気な姿を拝見出来る事を楽しみにしています。



老健担当参与 真中 幸子

久しぶりの秋晴れのなか、リハビリポート横浜訪問目的で大船駅8:00にホームに降りましたが、いつもと変わらない道なのにとこか秋の気配が感じられます。

施設の後ろ手の崖には毎年山百合がたくさん咲くのに、今年はまだかまだかと気にしているうちに秋になってしまい、見る事ができませんでした。ふと見ると施設のお向かいの民家の庭先に赤・白の彼岸花が一輪ずつ見事に咲いており、暑い暑いと長かった夏でも彼岸のころに咲いた花を見て感動してしまいました。

朝礼時、黒澤事務局長より耳寄りな話を聞きました。社団法人かながわ福祉サービス振興会より介護ロボットの普及推進モデル事業施設として依頼を受け取り組むそうです。現場の人手不足解消・介護負担の軽減・・・ニュースでみたような気がしますが、現実的になってきてすごい事です！10月からモデル事業開始？将来是非導入され業務負担軽減に繋がればうれしい事です・・・。

長かった夏も終わり気候が不順な候となりました。お体気を付けてください。

『第1回施設見学会・就職説明会』を横浜あおばの里にて開催！

日 時:9月25日(土)10:00～14:30

場 所:横浜あおばの里

秋の気配が漂う9月25日、横浜あおばの里にて「第一回施設見学会・就職説明会」を開催しました。当日は朝から関東地方で強い雨が降ったことも影響してか急遽キャンセル連絡も数件あり、参加者は2名(1名看護師、1名一般)。

今回は近隣地域にお住まいの方にも広く「あおばの里」を知っていただくこと、また老健の看護師の役割も知ってもらい、就職に繋げることを目的に企画しました。

また働く女性をターゲットに看護局小林科長による特別講演「今、なぜ、コミュニケーション??～夫婦ですか?親子ですか?～」も同時開催し、一般の方にも参加しやすいイベント内容でした。

開催終了後には職員の方から「開催してみようやくいろいろな課題が見えてきた」とのご意見もあり、今後も継続して開催される事を楽しみにしています！(第2回目は来年2月開催予定です)



■人事の件(昇格者)

新任看護部長・介護看護部長5名、副看護部長4名です。



吉川中央総合病院
看護部長 鍋田 芳子

皆様からの御指導と協力をいただきま
すようよろしくお願い致します。



笠幡病院
看護部長 西城 道子

感謝と思いやりを心に、日々努力して
まいります。よろしくお願い致します。



笛吹中央病院
看護部長 雨宮 栄子

初心を忘れず、ホップ、ステップ、チャ
レンジ精神で頑張ります。



埼玉草加病院
看護部長代行 吉成 ゆき子

出合いを大切に、喜びと感謝を共有
できる職場づくりをしたいと思います。



ハートケア横浜小雀
介護看護部長代行 佐藤 政美

在宅復帰と自立支援で地域一番を目
指し、全力で尽くしてまいります。



吉川中央総合病院
副看護部長 吉村 久美子

笑顔と感謝の気持ちを持ち続け、頑
張ります。



東大宮総合病院
副看護部長 林 勝枝

楽しく・明るく・いきいきとをモットーに
頑張ります。



千葉愛友会記念病院
副看護部長 森 光広

職員間の“和”を大切に、これからも
精一杯頑張りたいと思います。



千葉愛友会記念病院
副看護部長 小松 理恵子

副看護部長としての役割の重さを胸
に、持ち味を生かして頑張ります。

今月から平成22年度入職の方の紹介です！
どうぞご覧ください★

千葉愛友会記念病院は、地域の人々に信頼され、選ばれる病院を目指します



医療法人社団愛友会
千葉愛友会記念病院

吉脇 彩夏(看護師・内科急性期病棟)
出身校:尚志館高校(鹿児島県)

鹿児島から千葉に来て約5ヵ月が経ちました。整形病棟から内科病棟に変わり悪戦苦闘することが多々あり、戸惑う部分もあります。しかし、同期や先輩にわからないことや疑問を相談し、解決していくことで少しずつ理解することができ、看護をする楽しみが増えてきています。日々勉強し、急変時などの臨機応変な対応をする先輩の姿をお手本に、早く一人前の看護師になれるよう頑張っていきたいです。



▲中段右から3番目(吉脇さん)

金沢文庫病院

岡田 晃奈(看護師・2病棟)
出身校:横浜医師会看護専門学校(神奈川県)

入職して約半年が経ち日々学ぶことが多く、忙しい毎日を送っています。その中で、同期の存在が大きな支えとなっています。毎月テーマを決めて勉強会を開催し、学びを共有して共に高めあっています。プライベートでも食事に行ったり多くの時間を共に過ごしています。嬉しかったこと、辛かったこと何でも話せる良き仲間です。これからも同期誰一人欠けることなく頑張っていきたいと思えます。



▲上段左から3番目(岡田さん)



伊奈病院

大場 聖子(看護師・外科病棟)
出身校:上尾中央看護専門学校(埼玉県)

配属当初は不安と緊張が混在し、業務を覚えることに必死になっていたように思います。初めてプライマリナーズとして患者さまの退院援助に関わり、多職種の方々との連携の重要性を学びました。悩み落ち込むことも多くありますが、そのような時には先輩方が助言をくださり、また患者さまやご家族からの温かいお言葉に支えられています。今後も日々の学びを大切に、自己研鑽に努めていきたいと思えます。



▲大場さん

上尾甞生病院

戸所 美香(看護師・障害者病棟)

出身校:上尾中央看護専門学校(埼玉県)

就職して5ヶ月が経ちました。私は入職して1ヶ月目に入院し3ヶ月間休職しました。休職中は、今後看護師として働いていけるのかとても不安でした。しかし、待ちに待った復職の日私は不安と緊張のあまり涙が出てしまいましたが、そんな私を先輩や同期の仲間は優しく迎えてくれました。私だけの教育計画も作成されとても恵まれた環境で働いています。同期の成長ぶりを見て焦りを感じた日々もありましたが、これからは自分の患者体験を基に看護師として頑張っていきたいと思えます。



▲戸所さん



青木 沙由衣(介護福祉士・3F)

出身校:江戸川大学総合福祉専門学校(千葉県)

入職して半年が経ちましたが、変則勤務にも入り始め、少しずつ職員としての自信が付いてきたと思います。しかし、時間に追われてしまい、ご利用者様とのコミュニケーション不足も感じ始めました。良くも悪くも職場に慣れてしまったのだと思い、日々の業務をこなしつつ、ご利用者様の訴えに傾聴できる様、時間を作り関わっていくことが今後の課題だと思います。ご利用者様の笑顔があふれるフロア作りを目指し、頑張りたいです。



▲青木さん

エルサ上尾



柳田 健(介護福祉士・4F)

出身校:関東福祉専門学校(埼玉県)

就職してから約半年が経とうとしています。私の働く職場は職員同士が仲が良く私も直ぐに受け入れて頂き、日々楽しく働いています。この半年を振り返ると、初めて体験する様々な事があり、自分は今もう学生ではなく社会人として責任ある行動をとらなくてはならないと実感しました。しかし、学ぶという姿勢ではこれからも学生であり続け、新しい事は吸収し、一度学んだ事は復習して、成長し続けたいと思っています。

これからも様々な事に直面すると思えますが、社会人として、AMGの職員として、責任ある行動をとり、活動したいと思います。



▲柳田さん

▲蓮見梨沙



『9月就任看護部長 副部長研修(9/3・9/27)』

9月就任の看護部長・副部長研修を2回シリーズで行い、1回目は柳谷局長より管理者に期待することの講義と、看護・介護の質指標についてのグループワークがありました。2回目は協議会の方々にご協力をいただき、労務法規や診療報酬についての講義をいただきました。質問も多くみられ活発な2日間でした。「部長としての方向性が見えました」と、皆さん生き活きとした顔をして終了することができました。

『4月就任看護部長 副部長6カ月後研修(9/30)』

就任後6カ月の看護部長さん方が各自の取り組みを発表しました。上尾中央総合病院の工藤看護部長より施設経営管理について講義があり、それぞれの課題に向けて意欲的に取り組む姿勢が見られていました。



写真：9月30日受講者

『災害看護(9/2)』 参加者：15名

演習を取り入れた研修でしたので、みなさんとても楽しそうに学ぶことができていました。講義を聴いて「自分の施設だったらどうするか？」という点を考える良い機会になったと思います。受講生からも「楽しかった」という感想が多く聞かれていました。

『施設での看護職の役割(9/20)』 参加者：19名

講義を聴いて、自施設における看護師の業務基準、手順を見直す必要性を感じたようでした。グループワークでは他施設との情報交換ができ、有意義な時間を過ごせていたようでした。

『看護アサーショントレーニング(1回目)(9/27)』 参加者：28名

日頃からコミュニケーションで困っている方、アサーションに興味がある方が参加してくれた研修だったので、グループワークも盛り上がり、各自気づきがあったようでした。「もしかしたら自分が変われるかも」という感想もあり、次回研修が楽しみです。

『第三者評価研修(9/6)』 参加者：45名

この研修は介護職のみでなく、施設の事務長さんにも参加していただき、業者の方からの講義を受けました。どのような点を評価されるのか？受審するためにはどのような準備が必要か？など活発な質疑応答ができた研修でした。

『看取り介護(9/9)』 参加者：52名

施設での看取りを取り入れていくためには、看取る側の死生観が大きく影響すること、最後までその人らしく生きていけるようにケアすること、看取りの心得と作法17カ条など、それぞれがじっくり考えることができる研修でした。

『介護アサーショントレーニング(2回目)(9/13)』 参加者：42名

今回2回目でしたが、みなさん1回目以降自分のコミュニケーションについて意識する場面が多くあったようです。グループワークも盛り上がり、「楽しかった」という声が多く聞かれた研修でした。研修で感じたこと、気づいたことが日々のコミュニケーションに活かされていることを願います。

『介護に役立つ症状アセスメント(9/16)』 参加者：61名

「いつもと何か違う！」と思った時に何が違うのか？どう対処すればいいのか？など日常の業務を思いだしながら講義を聴くことが出来ていたようです。グループワークでは活発な意見交換がされており、明日から使える新たな知識や技術が見つかった方が多かったのではないのでしょうか？

『看護研究(9/14)』 参加者：14名 『介護研究(9/21)』 参加者：16名

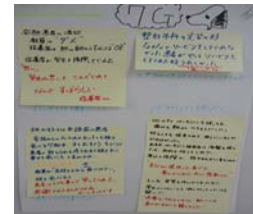
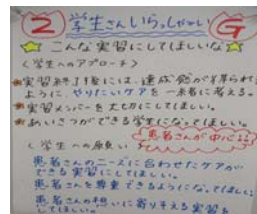
今回で5回目になりました。みなさん各自の研究テーマに沿って研究計画を構築中です。

キャリアサポートセンターより

《看護学生実習指導者講習会》

10月25日より受講生は12病院に3日間の臨地実習を行います。実習に先がけ、9月は、各病院の看護部長・実習指導者の方を訪問し、講習・実習について説明と現場や実習指導の現状についてお話を伺いました。ご多忙の仲ありがとうございました。

講義では、「看護学生にどんな実習をしてほしいか？」をテーマのもと、グループワークを行いました。



受講生は、過去の実習体験を想起し、今の看護の礎になったかを考え、看護する喜びを知ってほしい！対象に合ったケアを実施させたい！心折れないで毎日来てほしい！とねがいが発表されました。

《認定看護管理者研修ファーストレベル教育課程》

論理的思考力をつける目的で今年度の受講生にフォローアップ研修を実施しました。暑い夏の1日、前頭葉を働かせ額に汗をかき、AMG協議会渡邊部長の熱い講義で充実した研修が行われました。



◆平成22年度 介護福祉士実習指導者講習会 申込スタート◆
介護福祉士実習指導者講習会の受講申込が10月1日(金)よりスタートします。
日程や申込用紙等、ホームページをご確認の上、是非ご応募下さい。
(http://www.achs.jp/section/nursingteam/career_support/kaigo_koushu.php)
※応募締切:10月15日(金)

《問合せ先》

上尾中央医科グループ協議会 キャリアサポートセンター
センター長 井上由紀子
〒362-0075埼玉県上尾市柏座1-12-20天沼ビル1階
TEL:048-612-3624 FAX:048-773-5880 相談窓口:048-775-2607



▲酒井さん

『第24回屋内消火栓操法大会に向けて』

毎年上尾市で行われている、第24回屋内消火栓操法大会が10月6日(水)に上尾市消防本部で行われます。上尾中央総合病院から男子2チーム・女子2チームが参加し、AMG協議会から選手として、看護局酒井さんが参加します。選手たちは8月から暑期中練習に取り組んでいます。優勝を目指し頑張ります！



大会本番前、事前発表会にて

上尾中央総合病院女子バレーボール部・上尾メディックス

第65回国民体育大会出場！！

10月1日から千葉県で開催される国民体育大会の関東予選が8月21日に行われました。

上尾メディックスは埼玉県代表として出場しました。

3試合行い全勝することができ国民体育大会に関東代表で出場することが決まり、10月1日から4日にある国民体育大会に初出場として挑みます。1回戦日は富山選抜(V1のアクア)との試合です。

1つでも多く勝てるように頑張ってきます。

それから10月24日から天皇皇后杯の予選があります。勝ち進めばV・プレミアチームと対戦することができます。

私達が目指してるVというチームと戦って勝利するために頑張ってきます。

リーグに向けて最後の試合です。1つ1つ多く勝利を積み重ねていき1歩1歩前に進んで行きたいと思います。

たくさんの応援よろしくお願いします！！

看護局 安藤 典莉子



写真:上尾メディックスホームページより

研修のご案内

【研修申し込み期間:10月1日(金)~8日(金)】

研修申込は看護局ホームページからできますが、従来通り、Eメール・FAXでも受け付けております。

【看護職研修】

《皮膚・排泄障害の援助》

日時:11月15日(月)13:00~16:30(12:30受付)

場所:看護研修センター

【介護福祉士研修】

new!

《記録の書き方》

日時:11月8日(月)13:00~16:30(12:30受付)

場所:看護研修センター

講師:ハートケア左近山 介護看護係長 小田咲子

目的:利用者様がみえる記録、誰でも同じケアが提供できる記録について学ぶことができる

内容:記録の意味

ケアプランのたて方

温度板・フローチャートの記入方法

申込用紙:様式1

~お知らせ~

■11月は看護研究・介護研究の発表会行われます。

興味のある方は是非参加してください。詳細は後ほどお伝えしますが、参加申し込みは各施設の看護部長・介護看護部長さんへお願いします。

【看護研究発表会】11月16日(火)9:30~16:30:AMGビル3階

【介護研究発表会】11月9日(火)9:30~16:30:看護研修センター

■第10回AMG看護学会の演題申込が10月18日(月)までとなっておりますので、看護局ホームページからお申込みください。

発信元

上尾中央医科グループ
協議会看護局
看護局長 柳谷 良子
担当 鈴木 美穂
miho.suzuki@achs.jp